

News Release

2023年9月19日

中小企業、個人事業主の皆さまに「安否シェアシステム アンピラー」を提供

MS & ADインシュアランス グループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：加治 資朗、以下「当社」）は、2023年9月より中小企業、個人事業主の皆さまへ「安否シェアシステム アンピラー（以下「アンピラー」）」の提供を開始しました。アンピラーは、突然の災害発生時に、社員の皆さまの安否確認を支援し、あわせて平時の災害訓練などにも活用できる安否確認システムです。

2023年度、当社は内閣府の「災害への備え」コラボレーション事業の賛同企業として、アンピラー導入を推進するとともに、「事業継続力強化計画認定制度」に関連したセミナーや申請支援・防災ツールの紹介など、防災・減災意識の啓発を推進してまいります。



内閣府防災「災害への備え」コラボレーション事業賛同企業

三井住友海上あいおい生命
MS&AD INSURANCE GROUP

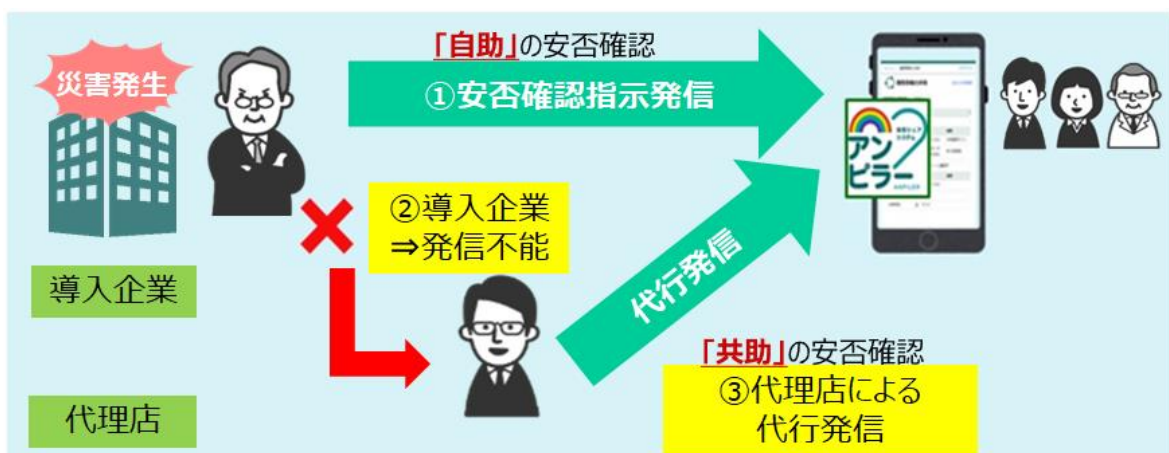
1. アンピラー開発の背景

- ・近年の国内大規模災害において、BCP（事業継続計画）を整備していたにもかかわらず、意思決定者のBCP発動の遅れ・現場への代替手順の周知不足・訓練未実施などの理由から、計画どおりに事業継続が実現できなかった企業が存在しました。
- ・より実効性の高い災害対策の実現には、BCPの策定のみならず、BCM（事業継続マネジメント）の徹底が重要であり、BCMの推進・徹底につながる平時の訓練にも活用いただくことを目的にアンピラーを開発しました。

2. アンピラーの概要

- ・災害時等に、「社員やご家族の安否の迅速かつ確実な把握」「事業継続・早期再開に向けた活動」を支援する無償のシステムで、導入企業が安全配慮義務を果たす一助となります。
- ・また、災害訓練時の安否確認にも活用することができ、BCM体制の整備につなげることができます。
- ・中小企業、個人事業主の皆さまは、当社の代理店*を通じてお申込が可能で、企業の管理者に不測の事態が生じた場合などに、代理店が企業の管理者に代わり社員の安否確認を行うことができます。企業が自社完結で行う「自助」の安否確認に加えて、代理店が「共助」の安否確認を行い、助け合えることが特徴です。

<アンピラーのイメージ図>



*当社の代理店のうち、アンピラーに関する取扱い権限を付与された代理店に限ります。

※災害時に代理店が罹災・被災した場合には、代理店が導入企業に代わって安否確認を実施できない場合があります。